　　　　　　　　　　　　　　選挙運動用自動車使用証明書（運転手）　　　　（様式１―４―３）

　次のとおり運転手を使用したものであることを証明します。

　　令和８年 月 日

**契約書の単価と数を記入してください。**

　　　　　　　　　　　　　令和８年２月　　日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（栃木県第  区）

候補者

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 運転手の氏名及び住所 | 住　所  氏　名 | |
| 雇用期間 | 報酬の額 | 備　　　　　　　　　考 |
| 年月　日から  年月日まで | ()円×(　)日 ＝円 |  |
| 年　　月　　日から 　　　　年　　月　　日まで | ( 　　　　　 )円×( 　 )日 ＝　　　　　　円 |
| 年　　月　　日から 　　　　年　　月　　日まで | ( 　　　　　 )円×( 　 )日 ＝　　　　　　円 |
| 年　　月　　日から 　　　　年　　月　　日まで | ( 　　　　　 )円×( 　 )日 ＝　　　　　　円 |
| 年　　月　　日から 　　　　年　　月　　日まで | ( 　　　　　 )円×( 　 )日  ＝　　　　　　円 |

備考

　１　この証明書は、使用の実績に基づいて、運転手ごとに別々に作成し、候補者から運転手に提出してください。

　２　「備考」欄には、選挙運動期間中に使用した選挙運動用自動車の台数を使用した日ごとに記載してください。

　３　運転手が栃木県知事に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。

　４　この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運転手は、栃木県知事に支払を請求することはできません。

　５　公費負担の限度額は、選挙運動用自動車１台につき１日を通じて１２，５００円までです。

　６　同一の日において２人以上の選挙運動用自動車の運転手が雇用された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する１人に限られていますので、その指定をした１人のみについて記載してください。

　７　候補者の指定した運転手以外の運転手は、栃木県知事に支払を請求することはできません。